

令和6年度外部評価会 集計表(農業者用)

所属名：鹿児島地域振興局農政普及課

課題名① 鹿児島地域を支える担い手の育成～女性農業者の育成～						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
		適当	概ね適當	要改善		
課題の設定	①農業者や地域が必要とする課題であるか	5				
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	5				
活動体制・活動方法	③関係機関とうまく連携して活動しているか	5				
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	5				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	5				
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	5				
活動の波及性と改善	⑦他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・女性の活躍が、非常に解る課題であり、新規の方を先輩女性経営士が育していくのが、力強く感じた。自分の経営が第1ではあるが、引き続き6次産業化への取組を頑張ってほしいです。 ・女性の目線のアイディアなどがいろんな活動につながっていて、勉強になりました。 ・女性農業者に必要な知識の提供をサポートしてくださっていることに感謝です。(新規就農)担い手→ポタジェファム→女性農業経営士(アグリッヂカゴしま)になっていくよう、又、鹿児島の農業を盛り上げていく仲間が増えしていくとうれしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度も引き続き担い手育成の重点活動に位置づけ、女性農業者の発展段階に応じた多様な能力向上を図り、女性農業者の主体的な経営参画、社会参画支援を継続したい。 ・令和6年度で取り組んだ乾燥野菜の加工技術向上と商品化を支援したい。
	⑧結果が十分でないものは今後の対策を考えられているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・女性は前向きに活動するのでいい活動ができますね。商品化する過程がわかつて良かったです。 	

令和6年度外部評価会 集計表(関係者用)

所属名: 鹿児島地域振興局農政普及課

課題名①鹿児島地域を支える担い手の育成 ~女性農業者の育成~						
項目	評価の視点	評価結果(人)			外部委員からの意見・提言	意見・提言等に対する改善策や普及指導計画への反映等
		適当	概ね適当	要改善		
課題の設定	①課題は地域の農業振興上、重要な課題であるか	7			・農業の女性の関わりは重要性を増しており、テーマは非常に大事である。	①令和7年度の担い手の重点課題に位置づける
対象の選定	②課題に対して対象(農業者、地区)の選定は適切であるか	5	2			②研修内容は女性農業者のニーズにあうよう工夫するとともに、新たな対象にも広がるように取り組みたい。
活動体制・活動方法	③関係機関と連携して活動しているか	6	1		・女性グループと男性グループがもう少し交わる取組もあれば良いと思う。女性が男性を引っ張っていく。	③新規就農者励ましの会に女性農業経営士の参加誘導をしているが、実践力、発言力のある女性農業経営士の役割が発揮できるようそのような場面づくりを増やしていきたい。
	④活動(活動方法、時期、手段)は適切であるか	7				
	⑤専門的な技術・情報を活用して効果的な活動が行われているか	7				
活動の成果	⑥農業者や地域・産地等の育成や成長に効果が上がったか	5	2		・活動については、今後も継続していただき成果が広がるようにしてもらいたい。	⑥⑦新規就農者のほか、振興局ホームページや各種媒体で女性農業者の活動をPRするとともに農業者組織等への役職について提言できる女性農業者リーダー育成を図りたい。
	⑦指導対象が積極的に課題解決にあたるようになったか	6	1			
活動の波及性と改善	⑧他の課題や他農業者、地域への波及性があるか	5	1		・多様な担い手の確保に向け、女性農業者の育成、新たな視点での経営参加など今後も継続していただきたい。 ・地域での仲間作りはなかなか難しいということが課題だと言うことが分かった。 ・女性の行動力を上手く引き出されていると思います。農業者以外の人たちともつながりがあることは素晴らしいと思います。 ・女性農業者を増やしていくための支援を今後も継続していただきたい。 ・地域の農業を維持していく上で女性の就農は今後重要なになってくると思われる。経営支援など女性農業者の育成は大事なことと考える。普及活動の内容も良いのではないかと考える。今後も継続していってもらいたい。	⑧女性農業経営士と就農後間もない女性農業者との交流機会を確保し、他農業者や地域への波及性を効果的に行う取組を工夫する。
	⑨結果が十分でないものは今後の対策が考えられているか	6			・女性農業者の増は重要な課題であり、今後も継続的に取り組んでいただき、より多数者を活動から生み出してほしい。 ・昼の作業の後に活動が多かったことだと思います。野菜をとる手間が減る中、ドライ野菜は手軽にとれる良い発想だと思いました。 ・野菜等の規格外での6次化ではなく野菜指導員を入れて野菜づくりを行って乾燥野菜を作ったりすれば、幅広くなると思います。旬の野菜で保存方法等も利用すればいいと思いました。	



女性農業者が抱える課題

課題1 経営パートナーとして必要な技術習得の支援

課題2 販売対策の支援

課題3 6次化の支援

課題を設定した背景

1. 就農後5年以内で所得目標を達成できる見込みのある就農者が少ない。開始型資金受給者の中には給付終了すると資金繰りが厳しくなる恐れがある。
2. 鹿児島市は都市近郊型農業で消費者との距離が近く売り先として農産物販売所の割合が増加傾向である。
3. 農産物に付加価値を付けて販売したい女性農業者のニーズがある。

鹿児島市担い手担当者会(農政総務課、各農林事務所と農政普及課の連携会議)で支援対象者をリストアップ

対 象:就農後概ね5年未満の
女性農業者15人

連携組織

(1) 組織名:アグリッチかごしま

鹿児島市に在住する女性農業経営士による組織
会員 16人。

(2) 組織名:ポタジエファム

平成29年7月に鹿児島市内の女性農業経営士等により発
足し、女性農業者・加工業・飲食業・観光業等
会員 28人

組織名の由来 「ポタジエ」 フランス語 家庭菜園
「ファム」 フランス語 女性

取組内容 2-(1) 生産管理技術向上(座学)

新規就農基礎研修へ夫婦での出席を推進。過去に出席できなかった女性農業者等
にも出席を声かけて基礎技術(病害虫対策, 土づくり等)の室内研修を実施。



病害虫の基礎知識や農作の適正使用について（講師は普及指導員）



農作業事故のシミュレーション動画体験
(講師は普及指導員・農研機構職員)

課題1 基礎的な経営・技術の向上支援

取組内容 1 基礎的な経営管理能力の向上

- (1)新規就農励ましの会でパソコン簿記講座の受講を推進。
- (2)従来の新規就農基礎研修に今年度は「農業経営の基礎」を追加して実施。
- (3)鹿児島市各農林事務所と連携し、新規就農者ほ場巡回時に研修の受講を推進

新たに4人の若手女性が簿記記帳を開始

取組内容2-(2) 生産管理技術向上(若手女性農業者の農場訪問)

鹿児島市各農林事務所と連携し、ほ場での栽培技術等を指導。



(吉野農林管内)
トルコギキョウ
新規就農者



(吉田農林管内)
露地野菜
新規就農者

収量アップ、販売向上に取組中

取組内容3-(1) 女性農業経営士組織と連携した若手女性の支援

女性農業者特有の悩みについて相談相手が少なく、解決方法がわからないという不安を解決するために、女性農業経営士と若手女性の相互交流機会を創出。



取組内容3-(2) 女性農業経営士と連携した若手女性の支援



課題2 販売面の課題解決～R4年度～

取組内容 1 若手女性農業者が加入するポタジェファムの組織活動を通じた販売向上支援

直売所等で「私の商品」を選んでもらう(差別化)ためにどうするか…

●国の補助事業(女性の就農環境改善対策補助金)の活用と申請手続きを伴走支援し、無事に採択。

●採択された事業で鹿児島の食を専門にプロデュースする株式会社 studioKとポタジェファムとの業務委託契約締結を支援し、販売力向上研修(計5回) + お歳暮用ポタジェファム農産物詰合せセットの発送を支援。

R4の「販売力向上研修」での「学び」から「実践(試行)」の支援

差別化販売のためには、ポタジェファムの思いがこもった安心・安全でおいしい農産物を求めてくださるファンづくりが大切。

7月～9月 studioK中島代表による新商品開発・販売向上研修(計5回)
3回目の研修で、ポタジェファム農産物詰め合わせセット(野菜、芋、米、果樹、にんにく加工品)受注販売実施を決定。

10月上旬 ポタジェファムのインスタで予告
10月中旬 都市農業センタークスマルシェで農産物セット受注チラシ配布
11月 価格設定、発送スケジュール、発送方法、商品に対する苦情が発生した場合の対策、アンケート実施などを検討
12月 ~会員が生産した農産物詰合せセット30セットを発送～

活動への問い合わせが増加→ポタジェファムの認知度が向上！



R4 農産物詰め合わせセット発送作業の様子

R5:鹿児島市と連携し、常温長期保存(レトルト包装)
加工技術習得支援



レトルト包装加工技術
支援（都市農C連携）



コーンのレトルト試作品



女性農業者
コーンパン試作



R6取組内容 鹿児島市都市農業センターと連携した6次化支援
(若手女性の農産物付加価値向上支援)



R4の取組から新たなニーズ

旬の野菜がない時期にも販売できる商品
(加工品)が欲しい。

R6取組内容 鹿児島市都市農業センターと連携した6次化支援
(若手女性の農産物付加価値向上支援)



10月 乾燥野菜スープ使用原材料の組み合わせを検討
11月 商品化、農林水産まつりでの販売(完売)

【活動の成果】

- 1 女性農業者は、研修や交流会への参加後、栽培品目や地域を越えた仲間づくり、目標所得確保にむけ、経営改善意欲が向上し、新たに4人が複式簿記記帳を開始。
- 2 ほ場での女性農業者への直接指導により、・栽培技術習得に意欲的に取組中。保育所、タイヨー、JA、直売所等への出荷を継続的に実施中。
- 3 6次化志向農家は乾燥野菜、レトルト加工などの加工技術を習得できた。

R6:女性農業者の消費者交流支援 ～野菜ピザづくりワークショップ～



【活動の成果】

ポタジェファームの活動を通じ、2名が女性農業経営士に認定。



(吉野)
オリエンタルユ
リ生産・直売

(中山)
露地野菜・露地果樹
生産販売・農家レスト
ラン経営

【今後の取組】

- 1 経営・技術等向上機会の確保による多様な能力の向上支援
　経営パートナーとしての意識(自覚と責任)の向上を図る
- 2 仲間づくりや女性農業経営士との積極的な交流機会の確保
　(女性農業者組織への加入推進)
- 3 6次化志向農家のニーズに応じた支援(6次化ラボとの技術支援
　連携, 収益性の分析, 助言)